

茅ヶ崎中央病院

整備計画の 進捗について



2023.2.2 湘南東部地区保健
医療福祉推進会議

医療法人社団康心会
本部事務局

二期工事 令和4年12月竣工



一期



二期

医療法上の届け出

令和4年12月	二期工事完了	100床増床し200床へ
令和5年2月	新北陵病院移転	124床移転し324床へ
令和5年4月	ICU開設	本館104床のうち3床を ICU病床へ
令和5年10月	手術室1をハイブリッドオペ 室へ改築	心臓血管外科の開心術、循環 器内科のPCI治療の開始準備

令和4年（2022年）12月竣工（二期工事完了）

令和4年(2022年)12月竣工(Ⅱ期工事完了)		
病棟	病床数	看護単位等
本館4階	52床 急性期7(10:1)⇒R	急性期104床
本館5階	52床 急性期7(10:1)⇒R	
本館3階	(3~4床) ICU⇒体制整備後、	
2号館2階	60床 (一般)障害15:1/	慢性期172床
2号館3階	60床 (一般)障害15:1/	
2号館4階	52床 (療養)療養20:1/	
2号館5階	48床 (療養)回復期15:1	回復期48床
324床 (一般224/療養100)←新北から124床、増床100床		

病床機能	定床数	2023.12月 (退院含む)	稼働率	備考
急性期	104床	100.7床	96.8%	平均在院日数：14.5日 重症度、医療・看護 必要度 I：28%
慢性期	172床	171.7床	99.8%	
回復期	48床	48.4床	100.8%	
合計	324床	320.8床	99.0%	

今後予定
される
ICU
について

ICU

- ・ 3床～4床で、2023年度中の開設を予定

⇒3床にて4階病棟の一部として開設し、2月より運用開始

- ・ 高度急性期機能ではなく、急性期機能の範疇で運用いたします。

- ・ 手術後の管理や救急受け入れでの重症者管理を想定しております。

⇒心臓血管外科の術後管理

三期工事

(第1駐車場 跡地計画)

構造 R C造

階数 地下1階・地上7階

延べ床面積 18,300㎡

用途

- 大学、健診センター、病院、
駐車場

2024年11月30日竣工予定



新計画
(3期工事)

1期工事
完了済

2期工事
完了済

茅ヶ崎中央公園

三期工事
令和7年
(2025年)冬
頃供用開始
予定

渡り廊下で
つなげて

計476床の
病院へ

令和4年(2022年)12月竣工(Ⅱ期工事完了)

病棟	病床数	看護単位等
本館4階	52床 急性期7(10:1)=	急性期104床
本館5階	52床 急性期7(10:1)=	
本館3階	(3~4床) ICU⇒体制整備	
2号館2階	60床 (一般)障害15:	慢性期120床
2号館3階	60床 (一般)障害15:	
2号館4階	52床 (療養)回復期1	回復期100床
2号館5階	48床 (療養)回復期15	
324床 (一般224/療養100) ← 新北から124床、増床100床		
現健診クリニック⇒外来他		

令和7年(2025年)冬頃供用開始予定

病棟	病床数	看護単位等
新棟	44床 (一般)慢性期←	慢性期152床
新棟	54床 (療養)慢性期←	
新棟	54床 (療養)慢性期←	
152床 (一般44/療養108) ← 新北から152床		
新健診クリニック、湘南医療大学キャンパス		

2025プラン

- 地域の医療環境や国の医療方針に大きな変更がない限り、茅ヶ崎中央病院の「2025プラン」に変更はありません。

	急性期	回復期	慢性期	計
茅ヶ崎中央病院	104床	100床	272床	476床
茅ヶ崎新北陵病院				0床

変更ありません

移転後の 新北陵病院

- 茅ヶ崎中央病院への病床移設後、半年程度の工事を経て、湘南さくら病院と老健ふれあいの丘が移転する計画です。
- 現在、周辺住民が利用されている、外来診療機能及び介護保険による在宅サービス機能は継続する計画です。その工事期間中も周辺住民が継続してご利用できるように、現在行政機関と調整中です。
 - 茅ヶ崎新北陵病院で行われている外来診療
 - 内科、整形外科、歯科 等
 - 茅ヶ崎新北陵病院で行われている在宅事業
 - 通所リハビリ、訪問看護、訪問リハ、訪問介護、居宅介護支援

- 茅ヶ崎新北陵病院の移転後の対応の変更**
 ⇒茅ヶ崎新北陵病院の最終移転後において、0床では病院は存続できず、さくら病院の移転まで（改装のための6ヶ月～8ヶ月間）は「つなぎとしての**診療所の開設が必要**」（定款変更には4ヶ月はかかる）
- 当地での外来診療継続は不可能と判断し、患者様が希望されれば、**茅ヶ崎中央病院または湘南東部総合病院にて診療が継続可能な体制を取ります。**
- 介護保険のみなし事業も現状での継続は不可能となる

事業	新北陵病院	茅ヶ崎中央	湘南東部
外来診療	×	○ (必要があれば)	○ (必要があれば)
訪問看護	×	○	
訪問リハ	×	○	
通所リハ	○ (老健丘で継続)		
居宅介護支援	○		
訪問介護	○		

令和7年(2025年)夏頃移転予定

病棟	病床数	看護単位等
----	-----	-------

旧新北

2階 52床 (さくら病院) 認知症20:1/補助25:1

3階東 50床 (さくら病院) 精神療養30:1/補助30:1

3階南 54床 (さくら病院) 精神療養30:1/補助30:1

156床 (精神156床) ← さくら病院から156床

1F⇒外来、通所リハ 2F⇒リハセンター

4階 45床 (丘) (看護・介護) 3:1

令和5年10月移転済

5階 45床 (丘) (看護・介護) 3:1

90床 (老健90床) ← 老健丘から90床

4F透析センター⇒食堂 ⇄ **最終移転まで新北陵病院の透析を継続中**

旧さくら病院

0床 ⇒ 未定

旧丘

0床 ⇒ 取り壊して、地権者へ土地を返還



茅ヶ崎中央病院

3期工事完了後における
地域貢献について

地域貢献策のご提案

- ①市営駐車場跡地計画応募時における提案の着実な実行
- ②災害協力病院への手上げ
- ③感染への対応強化

②災害協力病院への手上げ

認定後

- 拠点病院（茅ヶ崎市立病院）との定期的な訓練の実施
- 業務継続計画（BCP）の整備
⇒令和6年度上半期までに整備
- 災害発生を想定した院内訓練の実施
- 食料、飲料水、医薬品等について、災害時に優先的に供給される体制の整備

等々に努めてまいります。

③感染への対応強化

- **コロナ5類移行前より、緊急入院を含めて、陽性患者の入院対応を実施しております。**

整備計画の進捗は以上となります。

**地域の皆様のご理解を
賜わりますようお願い申し上げます**

